

社会福祉法人 大阪重症心身障害児者を支える会
支える会研修センター
平成27年度 事業報告書

事業の実施方針

地域で暮らす障害児者並びに介護が必要な方々すべてにおいて、その介護を含めた支援を担うスタッフの資質向上は最重要課題である。それは、介護技術の向上による利用者側の直接的利益のみならず、介護及び福祉分野における人材確保の観点からも重要な意味を持っていると思われる。現任者のさらなる質的向上はもとより、新たな人材養成につながる親しみやすい形の研修や講座等の実施を通して、より困難なケースや介護に取り組むことができる人材を養成する。

実施事業

1. 「介護職員初任者研修事業」(通学)

- ・ 月水金コース 20名定員：受講者 3名
平成28年2月1日～3月23日
講義及び演習、実習等の実施。

2. 「重度訪問介護従業者養成研修事業」(統合課程)

- ・ 土日コース 20名定員：受講者 6名
平成28年2月6日～2月20日
講義及び演習、実習等の実施。

3. 「重症心身障害児者介護者養成講座」：(準備不足のため未実施)

講義及び演習等の実施。

医師及び看護師、PT、OT、ST等を含めて、介護技術並びに支援について、重症心身障害児者に特化した研修を行う。

4. その他の研修

- ・ 「てんかんの基礎知識について」
平成28年1月29日実施 (講師：医師)
- ・ 「メンタルヘルスについて」
平成28年2月23日実施 (講師：臨床心理士)